

ミャンマーのサイクロン被害に関するUNHCRの緊急支援

5月14日現在の最新情報とご支援のお願い

UNHCRの援助物資 79トンが現地に到着、配布が始まりました

関係各位

2008年5月4日に、ミャンマー政府からUNHCRヤンゴン事務所に支援の要請が寄せられ、UNHCRは、ミャンマーにある国連諸機関による合同緊急対応チームの一員として、ただちに救援活動に入りました。UNHCRは、被災者約25万人分のシェルター提供を担当し、一日も早く衛生環境を整え、被害を最小限に食い止めるために救援活動にあたっています。

5月10日: ドバイから空輸で到着したビニールシート 4,500枚、毛布 17,000枚、調理器具 1,500セット、蚊帳 7,500張がヤンゴンに到着。ただちに、UNHCRと事業パートナーのスタッフがヤンゴン周辺で被災者への配布を始めました。その一部は、イラワジ河周辺の中でも特に被害が深刻な地域にも送られました。

5月12日 午後: 5月10日にタイを出発したUNHCRのトラック2台が、悪天候の中、2日かけて無事ヤンゴンに到着しました。ビニールシート 4600枚とテント 182張が、配布を担当する現地の協力団体に渡され、およそ1万人の被災者に配布されます。

5月13日 午前: 援助物資約33トンを積んだ飛行機第2便が無事ドバイからヤンゴンに到着しました。現在、一刻も早く配布が始められるよう準備しています。

今後の予定: ドバイのUNHCR備蓄倉庫からヤンゴンへ、空輸の第4便が来週に計画されています。また、タイのバンコクでは、迅速な支援を行えるよう、現地で調達可能な援助物資を至急調査しています。気象予報によれば、現地では来週は大雨が予報されており、1日も早い仮設住宅の整備や、ビニールシート、蚊帳、毛布などの生活支援物資の支給が急がれています。人道支援の観点から、皆様の迅速なご支援をお願いいたします。



UNHCRのスタッフが、ヤンゴンの仮設住居で、被災者に毛布を手渡しているところ。
(写真: UNHCR)

認定 NPO 法人 日本 UNHCR 協会
事務局長 根本かおる

UNHCR援助物資の配布状況・計画

- 5月5日 ヤンゴンで購入、配布済み
 - ・ビニールシート 56枚
 - ・ビニールシート(ロール) 290巻
 - ・バスケット 12,945包
 - ・缶詰 831個
- 5月9日【第1便】ドバイからヤンゴンへ空輸
 - ・ビニールシート 4,500枚
 - ・毛布 16,920枚
 - ・調理器具セット 1,080セット
 - ・マラリア予防のための蚊帳 7,500張
- 5月10日 タイからヤンゴンへトラック輸送
 - ・ビニールシート 4,600枚
 - ・テント 182張
- 5月11日【第2便】ドバイからヤンゴンへ空輸
 - ・ビニールシート 2,500枚
 - ・マラリア予防のための蚊帳 12,500張
 - ・調理器具セット 2,400セット
- 5月12日【第3便】ドバイからヤンゴンへ空輸
 - ・ビニールシート 3,500枚
 - ・マラリア予防のための蚊帳 8,000張
 - ・毛布 6,000枚
 - ・調理器具セット 3,200セット

ご寄附のお振込先

郵便局: 口座番号 00140-6-569575 加入者名 UNHCR 協会
*通信欄に「ミャンマー サイクロン被害」とご明記下さい。

*振込み手数料は「加入者負担」です

銀行: ①三菱東京UFJ銀行 青山支店 普通口座 5251034
②三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通口座 3478195
口座名: (①・②とも) UNHCRキョウカイ

ホームページからも簡単にご寄附いただけます。

<http://www.japanforunhcr.org/>

*ご寄附は、寄附金控除の対象となります。